

11月教育委員会定例会議事録

- 1

日 時

令和7年11月21日（金）

午後3時00分～午後3時40分
- 2

場 所

湖西市役所 市長公室
- 3

出席者

教育長

松山 淳

委員

西川 倫予

山下 恵子

穴水 正哲

杉山 健

事務局

教育次長

(鈴木啓二)

教育総務課長

(藤井公和)

学校教育課長

(黒柳孝江)

スポーツ・生涯学習課長

(佐原 敬)

図書館長

(原田満由美)

保育幼稚園課長

(水野友香)

文化観光課長

(竹中幹晴)

教育総務課長代理

(仲本真武)
- 4

議 案

第21号

令和7年度湖西市一般会計補正予算（第6号）要求について

第22号

令和6年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について

午後3時00分開会

(松山教育長) 出席は5名、定足数に達しているので、令和7年11月湖西市教育委員会定例会を開会する。

(松山教育長) 本日の案件は、議案が2件です。教育委員会に関する議案があることから、保育幼稚園課長、文化観光課長が出席をしている。それでは審議に入るが、議案第21号については、市議会定例会に上程する前の議案のため、地方教育行政の組織および運営に関する法律第14条第7項ただし書きの規定及び湖西市教育委員会会議規則第14条第1項ただし書きの規定により、本議案の審議については非公開としたいと思うが、これに異議あるか。

(異議なし)

(松山教育長) 異議なしと認め、議案第21号については非公開にすることと決定した。

(松山教育長) それでは審議に入る。
議案第21号「令和7年度湖西市一般会計補正予算（第6号）要求について」、事務局の説明を求める。

(教育総務課長) 議案第21号「令和7年度湖西市一般会計補正予算（第6号）要求について」地方教育行政の組織および運営に関する法律第29条の規定により、市長に別紙の通り補正予算を要求したいので、教育委員会の意見を求める。令和7年11月21日提出 湖西市教育委員会 教育長 松山淳

令和7年12月議会に提出を予定している補正予算について説明する。補正予算のうち、教育委員会担当課別の要求額について説明する。
教育総務課、歳出1,740万円の増額、債務負担行為補正追加となる。学校教育課、歳出36万円の増額、同じく債務負担行為補正追加となる。図書館歳出297万9千円の増額となる。全体の合計として、歳出は2,073万9千円の増額となる。
続いて、内訳について説明する。

10款1項4目 教育施設整備費の補正額は36万円で、学校再編に伴い、湖西中学校に仮設校舎を設置するため、許可申請等に係る手数料を計上するものである。

10款2項5目 教育施設管理費の補正額は611万7千円で、各小中学校の設備等の法定点検において、不具合を指摘された箇所を修繕するため、修繕料を増額するものである。

10款2項1目 学校管理費 小学校管理運営費の補正額は32万円で、知波田小学校および新居小学校において、猛暑の影響により、給食室等のガスエアコン使用の使用期間が長期化したことなどに伴い、燃料費を増額するものである。

小学校施設管理運営費の補正額は、446万9千円で、各小学校において、猛暑の影響により、教室エアコンの使用期間が長期化したことなどに伴い、光熱水費を増額するものである。

10款3項1目 学校管理費 中学校管理運営費の補正額は、121万円で、湖西中学校および岡崎中学校において、猛暑の影響により、給食室等のガスエアコン使用の使用期間が長期化したことなどに伴い、燃料費を増額するものである。

中学校施設管理運営費の補正額は、528万4千円で、各中学校において、猛暑の影響により、教室エアコンの使用期間が長期化したことなどに伴い、光熱水費を増額するものである。

10款6項9目 図書館費の補正額は、297万9千円で、明かり採り塔屋部の雨漏り対策および女子トイレ温水暖房便座が故障したため、修繕料を増額、また、建物への干渉及び落枝の危険性がある樹木の伐採等のため、手数料を増額するものである。

次に、債務負担行為について説明する。

「債務負担行為」については、1つの事業や事務が、単年度で終了せずに、後の年度においても支出をしなければならない場合、後の年度の債務を約束することを予算で決めておくものである。

1 件目、学校給食賄材料費については、令和 8 年度からの給食会計の公会計化に伴うもので、期間は令和 7 年度から令和 8 年度まで、限度額は 3 億 3,858 万 9 千円である。

2 件目、学校給食センター整備・運営事業(追加分その 2)については、学校給食センター整備における物価及び金利の上昇、法令改正に伴う追加工事分で、期間は令和 7 年度から令和 23 年度まで、限度額は 2 億 5,012 万 2 千円である。

3 件目、仮設校舎リース料については、学校再編による湖西中学校改修工事に伴い仮設校舎を設置するもので、期間は令和 7 年度から令和 9 年度まで、限度額は 1 億 8,117 万円である。

(松山教育長) 質疑のある方は発言をするように。

(西川委員) 学校管理費の小学校管理運営費と中学校管理運営費について、ここまで金額に大きな差があるのは、どういった理由が考えられるのか。

(教育総務課長) 給食室で利用するエアコンについて、電気で使用する場合と、ガスで使用する場合がある。ここはガスのエアコンを使用している。猛暑により通常の時季よりも長く使用したため、ガス代が見込みよりも多くなった。他の学校については、電気を利用して、ガスを使っていないところもある。

小学校については、知波田小学校、新居小学校の 2 校、中学校については、湖西中学校と岡崎中学校の 2 校、この給食室でガスを使っているため、2 校ずつのガス代が不足したものである。

(西川委員) 小学校と中学校は同じ内容で、同じ 2 校なのに、約 4 倍の金額が必要になった理由を、分かれば教えて頂きたいと思う。

(教育総務課長) 岡崎中学校のみ普通教室にもガスのエアコンを使用しているためである。

(西川委員) 中学校管理運営費の岡崎中学校に関しては、給食室だけではなくて普通教室のエアコン分が入っているということで理解しました。

(杉山委員) 図書館費の樹木の伐採のために 172 万 9 千円と記載があるが、新居文化公園のどこの部分を伐採する経費なのか。

(図書館長) 樹木の伐採に関して、文化公園の中で図書館の管理部分である図書館の周りを行うため、西側に生えている樹木の伐採を行う。

(西川委員) 歳出の補正予算が出たと思いますが、今後も猛暑の影響ってというのは、続いていくものと考えられるので、今後、必要な予算を最初からつけていって頂きたい。

(教育総務課長) 令和 8 年度予算においては、前年度実績をベースに、基本的には予算計上し、不足のないように対応したい。

(松山教育長) それでは、議案第 21 号「令和 7 年度湖西市一般会計補正予算（第 6 号）要求について」採決を行うがよろしいか。本案を原案のとおり承認する方の挙手を求める。

(挙手全員)

(松山教育長) 挙手全員である。よって、議案第 21 号「令和 7 年度湖西市一般会計補正予算（第 6 号）要求について」は原案のとおり承認された。

(松山教育長) 続いて、議案第 22 号「令和 6 年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」、事務局の説明を求める。

(教育総務課長) 議案第 22 号「令和 6 年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」、地方教育行政の組織および運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定により、令和 6 年度湖西市教育委員会自己点検評価報告書を、別冊の通り作成し、湖西市議会に提出したいので、承認を求める。令和 7 年 11 月 21 日提出 湖西市教育委員会 教育長 松山 淳

令和 6 年度、湖西市教育委員会自己点検評価報告書は、9 月の教育委員協議会において、説明をさせていただいた令和 6 年度事業点検評価の内容に、外部評価委員からいただいた意見を加えたものである。

本日の報告では、自己点検評価の概要についての説明は割愛させていただき、外部評価委員からの意見を中心に説明させていただく。

まず 9 月の教育委員協議会で提示した資料への追加を説明する。まず、令和 6 年度の決算資料について、民生費、衛生費、総務費について、教育費が 34 億円で、市の歳出

比で見ると13.0%となっている。前年度と比較して、決算額7.4億円増、割合で2.6%増となり、大きな割合を占めている。

次に、外部評価委員会について、外部評価委員は、教育に関し学識経験を有する記載の5名の委員にお願いをした。第1回外部評価委員会は9月29日に開催し、自己点検評価報告書の内容説明と質疑応答を行った。10月27日に開催した第2回の外部評価委員会では、各委員からの意見聴取と質疑応答を行い、意見交換をした。いただいた意見等については、事業全体にわたるもの、個々の事業に係るものを順番で記載しており、意見に係る報告書のページと事業名を、意見の前に括弧書きで明示し、どの事業に対する意見であるかを分かるようにまとめている。教育委員会全体にわたるものとしては、どの事業も基本目標、概要、前年度目標、実績、前年度実績、課題および今後の取り組みが記載されており、外部の者にとってもわかりやすい評価となっているとのご意見を頂いた。

続いて、各所管課の事業に対する意見の主なものを説明する。

全体では、教育費は前年度より増加しており、各課の計画的効果的な予算執行が見られる。事業ごとに基本目標、概要、実績、課題が整理され、外部にもわかりやすい構成となっている。市内教職員は活発で、学校間の交流もある。働きやすい教育環境が維持されるよう期待しているとの意見が出されました。学校施設再編では、声の大きい意見だけでなく、声を上げにくい住民への丁寧な意見聴取を行い、地域とよく対話しながら進めてほしいという意見があった。

学校給食に関しては、給食室の老朽化を踏まえ、給食センター整備を計画通り進めてほしい。無償化によって質量が低下したり、保護者の意識が下がらないよう、引き続き適切な対応を求める。体育施設につきましては、体育館の猛暑対策として、エアコン設置が難しくても、大型扇風機やスポットクーラー等の導入を検討してほしい。体育館のエアコン整備は可能な限り早急に進めてほしいとの意見が出された。

特別支援に関する意見を説明する。教員不足は改善傾向だが、支援員は依然不足しており、外国人児童生徒支援や、特別支援教育のため増員を継続してほしい。

特色ある学校作りに関する意見を説明する。学校地域の特徴を生かした体験活動の充実を図るため、地域人材活用や予算工夫などで教職員の負担軽減を図りつつ、継続発展を期待するとの意見が出された。

幼児教育、保育に関する意見を説明する。待機児童ゼロの継続に期待。言葉の教室について、教室や支援員配置など、発達支援施策を今後も継続してほしい。白須賀幼稚園跡地の地域活用も検討を望むとの意見が出された。

生涯学習に関する意見を説明する。高齢者の社会参加に繋がる草の根的活動（地域いきいきサロン等の充実を検討してほしい。わくわく子ども教室のスタッフ確保は課題であり、低賃金で募集しづらい現状があるため、今後の運営方法の検討が必要との意見が出された。

スポーツ施設、スポーツ振興についての意見を説明する。指定管理者と連携し、利用者増加や施設管理の適正化に努めてほしい。収納方法など費用をかけない改善にも取り組む。市内外で活躍する競技者や指導者の紹介を広報こさいで積極的に発信してほしい。市町対抗駅伝は高成績が続いており、競技者発掘や指導者確保を継続してほしい。室内棒高跳記録会は貴重な取り組みであり、今後も継続を希望する、などの意見が出された。

文化歴史に関する意見を説明する。文化財保存事業は地道だが、継続的な取り組みを期待する。白須賀地区、新居関所資料館など、歴史文化施設では、市の歴史を発信する企画の更なる工夫を望む、との意見が出された。

図書館に関する意見を説明する。ブックスタートや各種イベントのさらなる充実を希望。電子図書館の利用拡大に伴い、電子書籍の増刷やPRをしてほしい、との意見が出された。

総合評価としては、外部評価委員からいただいた意見を尊重しながら、第二次湖西市教育振興基本計画の基本理念である未来の湖西を創るひとづくりを、邁進していくとし、教育委員会の事務内容の点検と、積極的な情報公開、説明責任に努めることとしてまとめ、教育長名で報告する。

この令和6年度、湖西市教育委員会自己点検評価報告書は、令和6年度主要施策の成果の説明書を基に作成した資料編と一緒に、今月中に市議会に提出する予定であり、合わせて市のWebサイトに公表するものである。

(松山教育長) 質疑のある方は発言をするように。

(山下委員) 南部地区構造改善センター管理運営費の評価の実現度について、令和6年度は実現度がBとなっている。令和6年度の目標が利用者数1万1千人、それに対して実績のところが9,451人であり、総数が利用者数に届いてない。これがBになって

いるのはなぜか。また、北部地区多目的研修施設管理運営費は令和6年の目標が利用者数1万1千人だが、実績では1万895人となっている。南部地区構造改善センターの場合は利用者のその目標に対して、マイナス1,549人で実現度Bになっていて、北部地区の方はその目標に対して、マイナス105人で実現度Cというのは、分からないので伺いたい。

(スポーツ・生涯学習課長) 南部地区については、高齢化により減少していると考えられる。北部地区については、祭りなどを開催しているが利用者の作品の展示のみの開催となっており、来館者が少ないことから、Bとして評価した。

(山下委員) 単純に実績の数値で判断したということではないのですか、実績の利用者数が北部地区の方がその目標とするものに近いのに対し、なのにCのままというのがちょっとなぜだろうと思った。

(松山教育長) 分かりにくかったかもしれない、今後に生かさせて頂く。

(穴水委員) 体育館のエアコンについて、設置を早く進めてほしいという意見が出ていたが、これについて、どの程度話が進んでいるか、何か情報があれば伺いたい。

(教育総務課長) いつどのように進めるかは、今の段階では申し上げられないが、市長公約も出ていることから、年度末まで待っていただければ方向性が示すことができる。

(教育次長) 市長公約であるということは、市の優先度も高い方に位置しているということと理解し、来年度期待していただきたい。

(西川委員) 山下委員の質問と重複しますが、評価が統一されていないのではと感じた。そんなに悪くないのに評価がCであったりとか、その反対であったりしたので、その辺りの統一感を取って頂きたい。

質問になるが、スポーツ活動推進及び大会運営費について、目標200人に対して、6年度の実績は254人と、目標に対してすごく実績が上がっている。でも、この5年度の実績よりも低い目標にしていたと思われる。令和5年度の実績が229人のところを、令和6年の目標200人となっていた。このような部分は何か理由があって、前年の実績よりも少ないものを目標にしていたのか伺いたい。

(スポーツ・生涯学習課長) 目標に対し参加者は上回っているが、参加者のさらなる向上を目指すための実現度を令和5年度と同様のBとした。

(西川委員) 令和6年度の目標が、生徒参加者目標200人であり、その令和5年度の実績は既に229人だったかと思う。それは何か理由があって目標の方を少なくしていたのか。

(松山教育長) 少子化の影響により目標を出したのではない。子供の数は確かに減少しているため、それに応じて目標を設定したと思われる。

(西川委員) 細かく見ていくと、ここはこうなのに、ここは何でこうなのだろうと不思議に感じるところがあるので、その辺を統一してもらいたいです。

(教育総務課長) 客観的に見ても目標が甘いというところもある。それから、評価についても、統一されてないと受け取られる部分もあることから、来年度は、各課に照会をかけるときに、なるべく説明責任を果たせるように統一したものを心掛ける。

(西川委員) もう1点質問がある。文化財保護保存費の評価がとても低い。この実績を見たときに、ここまで低く評価をしなきゃいけない理由について、何かあったのか伺いたい。

(文化観光課長) 担当者の評価が厳しめというのはあるが、文化係からみれば、もう少しやりたいなというような箇所があるので、その点を踏まえて評価している。

(西川委員) 自分に対しての評価が厳しいということですね。でも、もう少し評価が高くていいのかなと思います。

(松山教育長) それでは、議案第22号「令和6年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」採決を行うがよろしいか。本案を原案のとおり承認する方の挙手を求める。

(挙手全員)

(松山教育長) 挙手全員である。よって、議案第22号「令和6年度湖西市教育委員会自己点検・評価報告書の作成及び議会提出について」は原案のとおり承認された。

(松山教育長) 本日の案件については、これをもって全て終了した。

これにて、令和7年11月湖西市教育委員会定例会を閉会する。

閉 会 午後3時40分終了